

2026年(令和8年)度 NISA-IT技術研修ご案内 (2026年4月～2027年3月)

[4月～5月は新入社員研修のため7月2日からの開講となります]
受講申込みは、常時受け付けていますので期限までにお申込み下さい。

- ◆(注2) デジタル人材育成に行う訓練の「区分」
- ①ビジネスアーキテクト関係
 - ②データサイエンティスト関係
 - ③ソフトウェアエンジニア関係
 - ④サイバーセキュリティ関係
 - ⑤デザイナー関係
 - ⑥その他デジタル人材関係

- ◆本研修の講座は、厚生労働省「人材開発支援助成金」の対象講座です。
- ◆研修の受講申込みは常時受け付けております。ご不明な点はNISA事務局までお問合せ下さい。
- ◆NISA会員様へは、各研修講座の開始日の約2ヶ月前からメールにて受講申込みのご案内をしております。
- ◆受講申込みは、申込期限までに「NISA研修申込書(Excel版)」をNISA事務局へメールに添付して送付下さい。

2026年3月6日
一般社団法人長崎県情報産業協会

- ◆助成金を申請して受講される場合は、各講座ごとに研修開始日から起算して1ヶ月前までに労働局へ「訓練実施計画届」を提出する必要があります。また、研修終了日の翌日から起算して2ヶ月以内に労働局へ「支給申請」を提出する必要があります。なお、助成金を適用しない場合も受講は可能です。
- ◆(注1)各講座の研修会場(訓練実施場所)は、受講者数等に応じて開講日の約1ヶ月前に確定します。実施場所の決定は、「Nisa長崎」のHPでご確認下さい。受講者数によって会場を変更する場合があります。会場が変更となった場合は、訓練開始日の前日までに労働局へ「変更届け」の提出が必要です。【研修会場】(N):NISA研修室、(D):出島交流会館、(I):石井会計事務所、(O):ワイズメーション、(K):勤労福祉会館 のいずれかで開催します。

講座No.	開講予定日	区分(注2)	講座名	講師会社	講師名	概要	FLM 株式会社 古賀章司			日数	時間	定員	受講費(税別)		研修会場(注1)	訓練実施場所の決定、開催中止等の連絡(原則6名以上で開講)
							FLM	FSC	AES				受講費(円) (受講料+教材)	助成金補助率(%)		
01j	7月2日～3日	③	Windows Serverの基礎	FLM	古賀章司	Windows Server製品の特徴、導入後の基本構成(ネットワーク設定、アカウント設定、セキュリティ設定など)、サービスの導入フロー、OSとサービスの管理(障害対策、監視など)機能について、講義と実習によって学習します。これからWindows Serverを導入/管理する方向へのコースです。 ※本研修の前提条件として、Windows OSの操作経験及び、TCP/IPの基礎知識があること。	FLM	株式会社	古賀章司	2	14	10	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	助成金の活用により、受講費の約60%が補助されます。	D	・募集中 ・講師:(FLM)古賀章司 ・場所:出島交流会館 ・申込数()名
02j	7月8日～10日	③	UNIX/Linux入門	FLM	末光真理子	UNIXおよびLinuxシステムの概要、基本的な使用方法(基本コマンド、ファイル操作、ネットワークコマンド、シェルの利用法など)を学習します。	FLM	株式会社	末光真理子	3	21	15	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	D	・募集中 ・講師:(FLM)末光真理子 ・場所:出島交流会館 ・申込数()名
03a	7月30日～31日	①	仕事の段取り力養成講座 ～プロジェクト型業務の遂行能力を身につけるために～	AES	山口新吾	本コースは、演習題材をITプロジェクトではなく、社内イベント遂行プロジェクトとしています。そのため、ITエンジニアだけでなく、営業担当者やスタッフ業務従事者の方なども受講頂けます。プロジェクトマネジメントの国際標準知識体系PMBOKをベースに、プロジェクト型業務での段取りの流れと考慮すべき点をケーススタディを通して習得します。 1.ビジネス環境を理解する、2.仕事をうまく進めるために必要なこと、3.PMBOK概要、4.仕事のPDCAサイクルと心構え、5.業務の立ち上げ、6.業務計画(リスク識別と対策立案、作業の洗い出し、体制と役割分担、期間・コスト見積、スケジュール作成)、7.業務の実行・コントロール、8.業務の終結	AES	株式会社	山口新吾	2	14	16	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	N	・募集中 ・講師:(AES)山口新吾 ・場所:NISA研修室 ・申込数()名
04j	8月5日～6日	④	情報セキュリティ対策実践 基礎から学ぶ セキュア環境構築・運用入門編	FLM	初村慶一郎	情報セキュリティ上のリスクは、企業や組織、団体に大きな被害や影響をもたらすため、適切な予防と事後対応が事業活動の中で必要不可欠となっています。本研修では、情報セキュリティ対策を進めていく上で基本となる、アクセス制御技術、認証技術、暗号利用技術、ウイルス対策技術などの基礎知識を体系的に講義で学習します。また、それらの対策技術を活用したセキュアな環境を構築・運用するための留意点をシミュレーター実習およびグループ演習を交えながら学習します。※前提知識として、アプリケーションやOS、ハードウェア、ネットワーク、WebやMail等のインターネットサービスの役割や機能について概要レベルでの基礎知識を理解していること。	FLM	株式会社	初村慶一郎	2	14	24	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	N	・募集中 ・講師 (FLM)初村慶一郎 ・場所:NISA研修室 ・申込数()名
05s	8月26日～27日	②	デジタル時代の業務の見える化 (要件定義)入門	FSC	大橋知子	デジタルの時代では、人を中心に考えて、オンラインで業務が完結します。この研修では、その本質的な考え方、本質的な違い、注意点を理解し、既存業務をスムーズにデジタルにシフトするための進め方を習得することができます。デジタル時代の要件定義は、デジタルツールを導入することではなく、組織の一人一人が自分事として、自律的に仕事をする、変化を起こす、というマインドセットも合わせて、ワークショップを通じて楽しく学べるコースです。	FSC	株式会社	大橋知子	2	14	16	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	N	・募集中 ・講師 (FSC)大橋知子 ・場所:NISA研修室 ・申込数()名
06a	9月2日～4日	②	PostgreSQLで学ぶ データベース基礎	AES	矢田治郎	データベースの基本知識を、実機演習によりデータベース管理システム(DBMS)の基本機能及びデータベースの基本操作を習得します。実機実習では、RDBMS(リレーショナルデータベース管理システム:PostgreSQL)を使用し、表の操作(データの問い合わせ、追加、更新、削除、結合など)からデータベースオブジェクトの作成(表、ビュー、索引など)までの一連の操作を体験します。本コースは、データベース管理システムの基本的な操作が確実にできることを目標としています。	AES	株式会社	矢田治郎	3	21	16	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	D	・募集中 ・講師:(AES)矢田治郎 ・場所:出島交流会館 ・申込数()名
07s	9月9日～11日	⑥	生成AIを活用したWebシステム開発演習	FSC	富田良治	PCを用いたハンズオン研修です。生成AIの技術はめまぐるしく進歩しており、生成AIをシステム開発に活用することで、大幅に生産性を向上することができます。本講座では、生成AIの仕組みを理解し、生成AIをシステム開発に活用する方法を学びます。演習に使用する環境は、講座実施時に最適な環境を選択します。	FSC	株式会社	富田良治	3	21	16	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	D	・募集中 ・講師 (FSC)富田良治 ・場所:出島交流会館 ・申込数()名
08j	9月15日～16日	③	Windows Serverの応用 ～Active Directory～	FLM	古賀章司	Active Directoryの基本的な仕組み(フォレスト、ドメイン、サイト、クラウド活用など)から、Active Directoryの構築、運用管理(アカウント管理、グループポリシー、バックアップ、移行など)について、講義と実習によって学習します。実習では、Active Directoryの構築やオブジェクトの管理、グループポリシーでの制御からバックアップまで一通りの環境を構築します。 ※本研修の前提条件として、①01j「Windows Serverの基礎」コースを修了していること。②またはWindows Serverの基本操作とワークグループ環境におけるWindowsのアカウント管理について理解し、TCP/IP、DNS等のネットワークの基礎知識があること。	FLM	株式会社	古賀章司	2	14	10	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	N	・募集中 ・講師:(FLM)古賀章司 ・場所:NISA研修室 ・申込数()名
09s	10月1日～2日	⑥	チームリーダーのための人に教える技術 ～自分で考えて動ける人材を育てる～	FSC	宿澤直正	ITプロジェクトを成功に導くためには「自分で考えて動けるメンバー」が必須になっているといえます。そのためにコーチングなどの手法による「気付き」を重視する場面が増えています。ただし、わからないことだらけの新人や、仕事がかたくなせていないメンバーには、コーチングとともに、きめ細かく丁寧に教えるティーチングも必要になります。つまり、「気づき」の元となる「知識」は教える必要があり、そのうえで、学ぶ意欲を高める「教え方」をすることが大切です。この研修ではITプロジェクトを成功に導くための「自分で考えて動けるメンバー」を育てる「教え方」を様々な角度から学びます。	FSC	株式会社	宿澤直正	2	14	16	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	N	・募集中 ・講師:(FSC)宿澤直正 ・場所:NISA研修室 ・申込数()名

講座No.	開講予定日	区分(注2)	講座名	講師会社	講師名	概要	FLM 株式会社 富士通トレーニングメディア FSC 株式会社 福岡ソフトウェアセンター AES 株式会社 麻生教育サービス			受講費(税別)		研修会場(注1)	訓練実施場所の決定、開催中止等の連絡(原則6名以上で開講) 申込状況・開催状況 訓練実施場所 (2026年3月6日時点)
							日数	時間	定員	受講費(円) (受講料+教材)	助成金補助率(%)		
							日	Hr	人				
10s	10月7日～9日	⑥	ルータを中心に学ぶネットワーク基礎とセキュリティ	FSC	山田篤彦	ネットワーク技術者が知っているべきネットワーク基礎知識とセキュリティ基礎知識を実機を使いながら学習します。IP/TCP/UDPなどネットワーク基礎知識、暗号技術/認証技術に関する基本から認証局までネットワークを利用する上で押さえておかなければならない基礎知識を演習を通して身につけます。演習ではルータ実機(YAMAHA)を使用してネットワーク構築とトラブルシューティングを経験しながら実践に役立つスキルを習得します。	3	21	16	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	D	・募集中 ・講師:(FSC)山田篤彦 ・場所:出島交流会館 ・申込数()名
11j	10月14日～15日	③	システム開発事例で学ぶシリーズ～リスクマネジメント～	FLM	都築俊勝	システム開発プロジェクトでの事例をベースに、リスクマネジメントの必要性、リスクの特定・評価・対応計画策定、およびリスクコントロールの基本的な知識について学習します。また、ステークホルダーへのリスク喚起を加味した演習を体験することで、より実践的なスキルを学習します。 ※本研修の前提条件として、ITプロジェクト(システム開発、アウトソーシング、ネットワークサービスなど)に参画し、設計から稼働までの作業の経験があること。	2	14	24	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	助成金を申請して受講された場合は、受講費の約60%が補助されます。	D	・募集中 ・講師:(FLM)都築俊勝 ・場所:出島交流会館 ・申込数()名
12j	10月27日～28日	③	アプリケーションテスト 実践トレーニング	FLM	谷川直仁	システムに求められる品質を保证するために、確実で効果的なテストの方法を学習します。結合テスト、総合テストを中心にテスト項目抽出のポイントや妥当性の判断について講義と演習によって学習します。 ※前提知識として、テスト技術の基本的な考え方を理解していること。	2	14	24	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	N	・募集中 ・講師:(FLM)谷川直仁 ・場所:NISA研修室 ・申込数()名
13s	11月11日～13日	⑥	Webアプリケーション開発のためのセキュリティ対策研修	FSC	山田篤彦	Webアプリケーションシステムの脆弱性が原因で発生するWebページの改ざん、情報漏えい、利用者に被害が及ぶ攻撃のしくみを実機を通して体験的に学習します。グループディスカッションで問題対策技術を話し合うことにより、必要なWeb技術をより深く理解します。	3	21	16	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	D	・募集中 ・講師:(FSC)山田篤彦 ・場所:出島交流会館 ・申込数()名
14a	11月26日～27日	③	短縮版 プロジェクトチームの現場力向上～プロジェクトのファシリテーション～	AES	山口新吾	若手からベテランまで、すべてのメンバが、協力し合って創発的に成果を出し、このチームでもう一度働いてみたいと思わせるようなチーム作りの方法を習得することを目標としています。 1.プロジェクトの現場を取り巻く環境、2.注目される「現場力」、3.成功するプロジェクトを増やすには、4.プロジェクトマネジメントに求められるスキル、5.現場力向上に役立つ理論～モチベーション編～、6.現場力向上に役立つ理論～コミュニケーション編～、7.現場力向上に役立つ理論～リーダーシップ編～、8.現場力向上の実践	2	14	16	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	N	・募集中 ・講師:(AES)山口新吾 ・場所:NISA研修室 ・申込数()名
15s	12月2日～4日	⑥	データベース構築研修	FSC	今井克哉	世界で最も広く使われているデータベース言語「SQL」の基本を体系的に学習します。さらに、業務データを正しく整理・管理するために欠かせないテーブル設計や正規化の考え方を取り入れ、設計から構築・操作まで一連の流れを体験します。参加者は「MySQL」を使用し、自らの手でデータベースを設計し、情報を抽出・分析・操作するスキルを身につけます。学んだ設計の考え方は、今後の業務改善やシステム導入にも役立ちます。	3	21	16	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	D	・募集中 ・講師:(FSC)今井克哉 ・場所:出島交流会館 ・申込数()名
16j	12月10日～11日	③	システム設計 実践トレーニング	FLM	谷川直仁	システム設計の作業やその考え方を演習を通して修得するコースです。演習では、機能とデータの両面での考え方、ポイントの理解を目的に、事例企業の業務を題材とした画面レイアウトのレビュー、論理データモデルの修正などを行います。演習はグループ形式で行います。参加者同士の意見を交換することで、新たな観念に気づくことができます。 ※前提知識として、システム設計の基礎知識(機能設計・データ設計)があること。	2	14	24	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	N	・募集中 ・講師:(FLM)谷川直仁 ・場所:NISA研修室 ・申込数()名
17a	12月23日～25日	③	ソフトウェア開発者のための対人対応力強化講座 コミュニケーション向上コース	AES	矢田治郎	現場におけるコミュニケーションの本質を理解し、お客様への対応能力の強化を目標としています。 1. 一方的な伝達やコミュニケーションとの違いを知る。 2. 人から人への言葉の伝わり方を意識し、自己表現力・発表力を向上する。 3. 「聴く」「伝える」ことの本質を知る。 4. ロジカル・ネゴシエーションの基本を知る。 以上のこと理解し、対人適応力の向上を図ります。	3	21	16	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	N	・募集中 ・講師:(AES)矢田治郎 ・場所:NISA研修室 ・申込数()名
18a	1月27日～29日	③	ソフトウェア開発者のための対人対応力強化講座 ロジカルライティング&ロジカルシンキングコース	AES	矢田治郎	論理的な思考「ロジカルシンキング」とそれに伴う論理的な文書(わかりやすい文書)を書く「ロジカルライティング」を身につけ、上司やチーム、顧客などに対して、コミュニケーションを図ることができることを目標とします。	3	21	16	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	N	・募集中 ・講師:(AES)矢田治郎 ・場所:NISA研修室 ・申込数()名
19s	2月3日～5日	⑥	AWSによるサーバレスシステム構築演習	FSC	富田良治	PCを用いたハンズオン研修です。 世界的にクラウドサービスの利用が広がり、自身でサーバを管理しない「サーバレス」なシステム構築が主流となっています。 本講座ではAmazonが提供するクラウドサービス「AWS」を使用して、AWSの基礎から主要なサービス、システム構築や運用の留意点を学び、演習を通じてゼロからサーバレスWebアプリケーションを構築します。	3	21	16	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	D	・募集中 ・講師:(FSC)富田良治 ・場所:出島交流会館 ・申込数()名
20s	2月25日～26日	⑥	システム開発におけるレビュー技法	FSC	宿澤直正	プログラムの構造設計・開発工程において、プロジェクトチームとして効率的に機能するためのレビュー技法について、基本的な技術(レビューの心得、レビューの進め方など)を学習します。 1日目の目標は「レビューの視点を学ぶ」ということで、様々なレビューの種類を学び、どのような視点でレビューを行うかを学びます。 2日目の目標は「レビューの技法を知る」ということで、インスペクションのプロセスを通じて効率的、効果的なレビューの仕方を学びます。 よりレビュー効果の高い、上流工程におけるレビューを意識したカリキュラムになっています。レビューに時間が掛かりすぎる、レビューで表面上の欠陥しか見つからないといった問題と向き合います。レビュー実施時に有効な生成AIの活用についてもお伝えします。	2	14	16	受講料94,560 +教材料6,000 =100,560 (税別)	同上	N	・募集中 ・講師:(FSC)宿澤直正 ・場所:NISA研修室 ・申込数()名